2010年1月16日
於 日比谷公会堂

民主党2010年度定期大会

小沢幹事長あいさつ

皆様、まずは、明けましておめでとうございます。お互いに新しい年をつつがなく迎えることができましたことをお喜びを申し上げます。

本日は、私、党務報告を申し上げる予定でありましたけれども、先ほど来もお話がありました。皆様ご存じのような事態になりましたので、今までは捜査中ということも考慮いたしまして、私もものを言わずに、できるだけ静かにしておったわけでございますけれども、現職の国会議員が逮捕されるという事態にまで立ち至りましたので、私はこの機会に皆様に、そして国民の皆様に、今までの経緯と、そして私の考え方と、今後の決意について申し上げたいと。そのことを、党大会としてふさわしいことではございませんけれども、皆様のお許しをいただきたいと、そのように思うのでございます。（拍手）

この私の政治団体に関係する問題は、昨年春、総選挙の前に起こりました。私の秘書の大久保がある日突然呼び出しを受けて、そしてその場で逮捕・強制捜査ということになりました。

それ以来今日までずっとその捜査が続いておったようでございますが、きのう、きょう石川議員と同時に、私の事務所におりました者も逮捕されるということになりました。

私どもの事務所も、もちろん収支報告に当たりまして計算の間違いやら、あるいは記載の間違いやら、それはあったかと思えます。しかしながら、このような形式的なミスにつきましては、今までのほとんどのケースで報告の修正あるいは訂正ということで許されてきたものであります。それにもかかわらず、今回の場合は、なぜか最初から逮捕・強制捜査という経過をたどって今日に至りました。

私はこの点につきまして何としても納得のできない気持ちであります。

そしてさらには、最近の報道で、土地の購入に当たりまして私どもが不正の資金を入手して、その購入に充てたというような報道がなされていると聞いております。

私どもは、この資金について何ら不正なお金を使っておるわけではありません。このことについて実は、今月の初めごろだったでしょうか、検察当局から私のほうに弁護士を介

して「このお金はどういうものですか」という問い合わせがありました。私は別に隠し立てするお金ではありませんでしたので、はっきりと、これは私どもが積み立ててきた個人の資金でございまして、金融機関の名前、支店名、それもはっきりと申し上げて、どうぞ検察当局でお調べください、そう返答をいたしておったのでございます。

そしてその翌日、あるいは翌々日だったかと思えますけれども、検察当局から「その預金口座の書類は入手した」、そういう返答が弁護士を通じてありました。

したがいまして、私は「ああ、これでこの資金についての疑いは晴れた」と、そのように考えて、安心して、「よかったなあ」と思っていたところでございました。

それがまた突然、きのう、きょう、現職議員を含む3人の逮捕ということになりまして、本当に私は驚いております。

しかも、意図してかどうかはわかりませんが、わが党のこの党大会の日に合わせたかのようにそのような逮捕が行われている。私は到底このようなやり方を容認することはできませんし、これがまかり通るならば、日本の民主主義は本当に暗たんたるものに将来はなってしまう。私はそのことを私個人の云々よりも非常に憂慮をいたしております。

そういう意味におきまして、私は断固として、このようなやり方、このようなあり方について、毅然としてみずからの信念を通し、そして戦っていく決意でございまして。（拍手）

お昼前に鳩山総理ともお話をいたしました。そしてただいまは総理から大変力強い言葉をいただきました。私はこの総理のお気持ちをみずからの支えとして、今後とも与えられた職責を全力で果たしていくと同時に、当面、こういう権力の行使の仕方について全面的にきちんと対決してまいりたい、そのように考えているものでございます。（拍手）

ただ、当面はそのことにつきまして私も力を入れ時間を割かなければならないことが多くなるかと思っておりますので、当面の間は表向きの仕事につきましては輿石幹事長職務代行にお願いする機会が多くなることと思っておりますけれども、それはぜひとも皆様のご了解を賜りたいと思っております。

いずれにいたしましても、本当に国民の皆さんの力でようやく日本に議会制民主主義が定着しようとしているこの矢先でございまして。私は本当に40年のこの政治生活の中で、日本に議会制民主主義が、政権交代可能な本当の民主主義が、定着すること、そのみを願って今日まで頑張ってまいりました。

ことは、先ほどからもお話がありますように参議院の通常選挙も予定されております。これに勝利することがわが党の鳩山政権の基盤を盤石にすると同時に、日本の議会制民主主義を定着させることになるかと信じております。

どうか皆さん、当面、私、その戦いに力を注いでまいりたいと思いますが、いずれにしても夏の参議院の通常選挙、お互いに力を合わせて、本当に日本に「国民の生活が第一。」の政治を、そして議会制民主主義の確立のために、みんなで力を合わせて頑張ろうではありませんか。どうぞよろしく願いをいたします。

ありがとうございました。（拍手）